

シンエッジ向け FortiSASE による 小規模オフィスからのセキュアアクセス

概要

一般に、キャンパスやブランチのセキュリティを検討する際に、小規模オフィスなどのシンエッジロケーションの保護は考慮されていません。しかし、マルウェアやランサムウェアにとっては、シンエッジロケーションが企業ネットワークへの侵入口になる可能性があります。ハイブリッドワーカーの増加に伴い、多数のユーザーが出張先やホームオフィスなどのシンエッジロケーションで勤務しています。こうした Wi-Fi 対応のシンエッジロケーションには、営業所、歯科医院、小売店、建設現場、自動車販売店、ジム、POS 端末を備えたショッピングセンターの店舗、多数の IoT / OT 拠点なども含まれます。つまり、シンエッジはあらゆる規模と業種のビジネスに存在するということです。

フォーティネットのユニークでコスト効率に優れたソリューションは、すべてのシンエッジロケーションにクラウドからセキュリティを提供し、管理します。FortiAP デバイスをシンエッジロケーションに配置することで、最寄りの FortiSASE POP (Point of Presence) に直接かつ安全に接続できます。FortiSASE は、FortiAP シンエッジデバイスからのすべてのトラフィックに対し、ユニークなクラウドベースの AI 活用セキュリティを提供するだけでなく、管理もクラウドから行うため、現場スタッフによるオンサイト管理は必要なくなります。

予算とスタッフに限りがある小規模オフィス

多くの組織は、すべてのシンエッジロケーションを保護するために、オンプレミス専用のファイアウォールを導入することはできません。これらの組織は予算が限られ、現場の IT スタッフも不足しているため、小規模なリモート拠点でオンプレミスの IT インフラストラクチャを配備して管理することができません。また、監視カメラなどの IoT、オフィスのプリンタ、BYOD (私用) デバイスなど、すべてのエンドポイントを保護するエージェントもインストールできない場合があります。

シンエッジ向け FortiSASE

FortiSASE は FortiAP との統合によって、ユニークなクラウドベースのセキュリティでシンエッジを保護し、その管理を簡素化します。



FortiSASE は、シンエッジとその関連デバイスを保護するために、フォーティネットの WLAN ポートフォリオと統合されています。FortiAP 無線アクセスポイントはインテリジェント機能を使用して、マイクロブランチから SASE POP へのトラフィックをオフロードします。これにより、すべてのデバイスで規模に応じた包括的なインスペクションを実行できます。

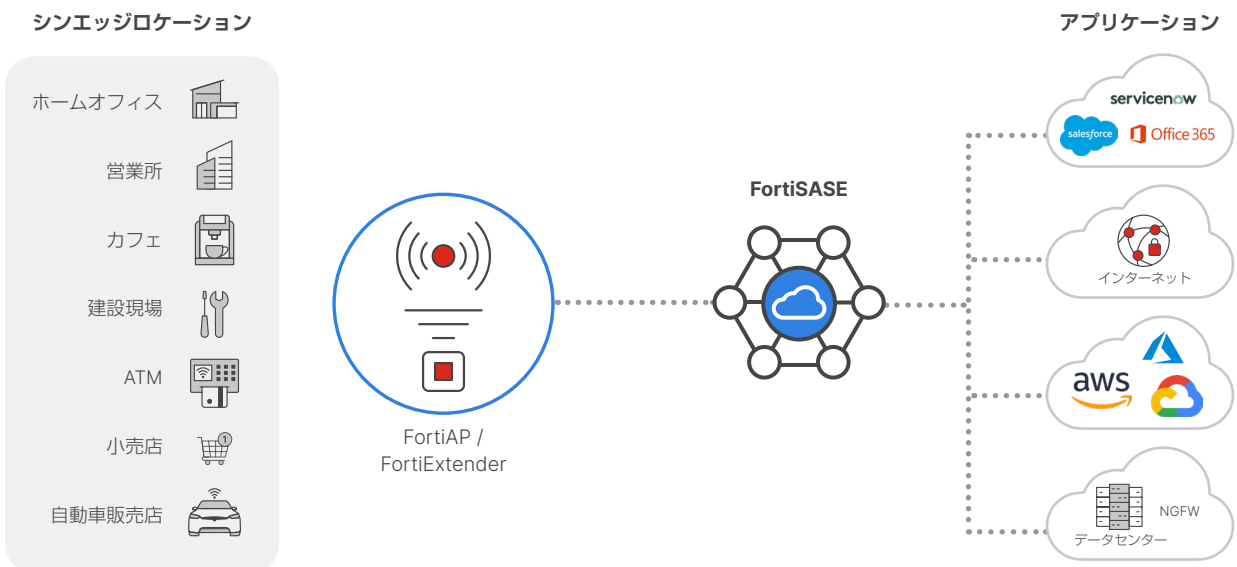


図 1: FortiAP と FortiSASE によるセキュアアクセス



主な機能と特長

クラウドで提供される AI 活用セキュリティ

FortiSASE は、AI を活用したクラウド型セキュリティにより、シンエッジからインターネットおよび企業アプリケーションへのアクセスを保護します。エンドポイントにエージェントがなくても、マルウェア、ランサムウェア、ゼロデイなどのサイバー脅威に対する防御を可能にします。

セキュアエージェントレスアクセス

エージェントレスアクセスは、OT / IoT 環境や BYOD デバイスからのアクセスを保護するほか、Wi-Fi を利用してリモート拠点で勤務するパワーユーザーのアクセスを簡素化します。

クラウドからの管理

FortiSASE は、ゼロタッチプロビジョニングによって FortiAP デバイスをクラウドから管理できるため、現場スタッフによるオンサイト管理は必要なくなり、管理コストも削減できます。

主なメリット

ビジネスリスクの軽減

FortiSASE は、シンエッジを含むすべての拠点に一貫したセキュリティを提供し、マルウェアやランサムウェアから保護することで、ビジネスのリスクを軽減します。

TCO の削減

FortiSASE では、クラウドベースのセキュリティと管理によって、現場の IT スタッフやエンドポイントのエージェントが不要になり、総所有コストが削減されます。

迅速でシンプルなプロビジョニング

FortiSASE は、シンエッジロケーションで迅速なゼロタッチプロビジョニングを行い、クラウドからシンエッジデバイスを管理します。

主な差別化要因と利点

フォーティネット独自のクラウド提供型シンエッジセキュリティ / 管理

FortiSASE は AI を活用し、FortiAP 搭載のハードウェアエージェントを使用する、ユニークなクラウドベースのシンエッジ向けセキュリティ / 管理ソリューションです。

導入が容易で、すべてのクライアントデバイスを保護

FortiSASE は導入しやすく、シンエッジロケーションのあらゆるクライアントデバイスを保護できます。エンドポイントエージェントは必要ありません。

シンプルかつ統合された管理

FortiSASE はシンプルで統合された管理を使用して、シンエッジロケーションで AP プロファイルやセキュリティポリシーをカスタマイズするほか、トラフィックやセキュリティイベントを完全に可視化することができます。

終わりに

クラウドから提供される FortiSASE のシンエッジ向けセキュリティおよび管理は、フォーティネット独自のエージェントレス方式でシンエッジロケーションを保護し、管理を簡素化します。シンプルでコスト効率に優れた方法であらゆる規模のビジネスに対応し、包括的セキュリティを小規模オフィス、ホームオフィス、その他のリモート拠点にまで拡張します。専任のオンサイト管理スタッフは必要ありません。

FORTINET

フォーティネットジャパン合同会社

〒106-0032

東京都港区六本木 7-7-7 Tri-Seven Roppongi 9 階

www.fortinet.com/jp/contact

お問い合わせ